



神奈川県内における 特殊詐欺発生状況等について



令和4年12月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 特殊詐欺発生状況(暫定値)

	令和4年11月末			前年同期比	
	件数	構成比	被害総額	件数	被害総額
特殊詐欺	1,790	--	約34億5,400万円	+519	+約12億6,500万円
オレオレ詐欺(息子・孫などをかたって現金をだまし取る)	709	39.6%	約18億2,900万円	+325	+約8億1,700万円
架空料金請求詐欺(ウイルス除去費用など、架空の請求をする)	79	4.4%	約3億3,900万円	+3	+約8,800万円
融資保証金詐欺(融資しないのに、手数料などをだまし取る)	6	0.3%	約700万円	±0	+約400万円
還付金詐欺(還付金手続とだまして、ATMへ誘導し振り込ませる)	637	35.6%	約8億2,500万円	+352	+約4億9,800万円
その他の手口	5	0.3%	約3,500万円	+1	+約2,700万円
キャッシュカード被害の合計	354	19.8%	約4億2,000万円	-162	-約1億7,000万円
預貯金詐欺(キャッシュカード手渡し型) (キャッシュカードを手渡しで受け取ってだまし取る)	131	7.3%	約1億9,300万円	-133	-約1億4,500万円
キャッシュカード詐欺盗(キャッシュカードすり替え型) (キャッシュカードを封筒に入れさせ、別の封筒とすり替える)	223	12.5%	約2億2,700万円	-29	-約2,500万円

2 情報掲示板

家族とできる特殊詐欺対策!!



犯人からの電話に対する質問を事前に準備しましょう!!



令和4年も残りわずかとなり、年末年始はご家族でゆっくり過ごしたり、帰省などして普段なかなか会えないご家族と過ごす方もいらっしゃると思います。

そこで!! 是非、詐欺の犯人から電話が掛かってきたときのための準備を家族で話し合しましょう!!

詐欺の電話に有効な事前準備としては、**犯人からの電話に対する質問を事前に準備すること**です。

事前に準備する質問の**ポイント**は、**事実と違うことを交えた質問**を考えておくことです!!

「勤めている会社は、〇〇だけ?」、「奥さんの〇〇さんは元気にしてる?」等といった質問をした場合、**「〇〇」部分に事実と違うことを言うこと**で、犯人が「そうだよ。」などと話を合わせてきたら、詐欺の電話だと見破ることができます。

ここで、他にはどんな質問が有効か、質問例を見てみましょう。



「お金の入ったカバンを無くした」という電話の場合

- 「無くしたカバンは私が買ってあげたやつでしょ?」
- ※ 実際は買ってあげてないのに相手が「そうだよ」などと話を合わせてきたら詐欺です!!



「医療費・保険料が戻ってきます」という電話の場合

- 「夫(妻)の〇〇の手続もできますか?」
- ※ 〇〇には、事実と違う名前を言ってみてください。相手が「名前が違うこと」を指摘せず、「できますよ」などと話を合わせてきたら詐欺です!!



このような、詐欺の電話に対する準備を**ご家族で話し合うこと**で、他人事ではなく、「こんな詐欺の電話が、我が家にも掛かってくるかも」という高い**防犯意識**を持つことにつながります!!ぜひ、実践してみてください!!